

新年度への 提言

決算審査は予算執行の結果を審査するとともに、その結果から把握した改善、反省すべき点を次年度以降に活かすものです。ここでは、その提言の一部をお伝えします。

コンビニ収納を ホームページで周知

菅澤環委員…今年度始まったコンビニ収納の利用状況は。仕事を持つ主婦や単身者の方も助かると思うので、もっとホームページ等で周知を。
 税務課長…7月末で3,290件超の実績と大変好調で、利便性向上に寄与できたかと。ホームページでの周知等、早急に対応したい。



プレミアム商品券の地元商店 専用の割合引き上げを

所一重委員…27年度は1万円で13,000円と3,000円のプレミアムがついた商品券のうち2,000円が地元商店専用であり、それは商工会の皆さんが決めたものでした。使う側に多少不便があっても、地元商店、経済が潤うようにとの意味合いが重きをなすべきです。次回は2割、3割ではなく、東庄でも7,000円分と5割以上なので、行政が誘導していただきたい。



奨学資金の貸し付けを 給付型に

菅澤昌則委員…優秀な人材が多古に残ってもらえるよう、返済の一部を免除するなどの考慮も必要では。
 所一重委員…2年前から監査委員の指摘もあり、私も議場で申し上げましたが、給付型を是非早急に考えていただきたい。
 総務課長…総合戦略などの人口対策と併せて奨学資金の給付も検討していきたい。

空港シャトルバスの 早朝、最終便を役場発着に

所一重委員…1.8倍の増便で便利になったが、早朝便と最終便は多古台の発着です。多古台へは車で来る方ばかりではありません。自転車や徒歩の方もいるので、新年度は少なくとも役場から乗降できるようにしてほしい。
 企画空港政策課長…多古台バスターミナルを整備し、トイレ、駐輪場も本年度末には完成の見込みです。多古台止まりの夜の便については、その先は徒歩の方もいるのではと思います。その後の調査等を見極めて来年度以降のダイヤにつなげたい。



公共施設の トイレ洋式化を

石渡悦子委員…町の公共施設、学校のトイレを洋式化する計画は。利用者が不便を感じぬよう、来年度予算に反映させてもらいたい。
 生涯学習課長…これからつくるものは洋式ですが、既存のものはまだ和式が多い状況です。現在、和式を洋式化していく計画はありませんが、ニーズを把握しながら計画し、予算化を考えていきたい。

平成27年度 決算のあらまし

【一般会計 歳入】

			前年度比		
町税	町に収められた税金	19億6,881万円	0.7% ↑	自主財源 町が自主的に収入できる財源	
繰越金		6億7,163万円	4.9% ↓		
使用料・手数料		4,472万円	14.4% ↓		
その他	負担金・寄附金など	7億1,552万円	16.8% ↓		
地方交付税	国の税金からの配分	17億4,853万円	6.7% ↑	依存財源 国や県の意思により 定められた額を交付される財源	
国・県支出金	国・県からの補助金	9億4,624万円	27.0% ↑		
町債	借入金	7億4,810万円	※262.1% ↑		
その他	地方消費税交付金など	4億9,028万円	32.2% ↑		
合計		73億3,383万円	12.2% ↑		

【一般会計 歳出】

			前年度比		
民生費	障害者・高齢者福祉など4億4,859万円 子育て支援、児童手当、こども園など7億512万円	17億2,436万円	4.3% ↑		
総務費	一般管理事務、広報発行、企画事務、防災対策など	11億6,454万円	6.3% ↑		
農林水産業費	農林業振興、農地整備、道の駅維持管理など	8億5,260万円	※224.8% ↑		
衛生費	保健事業、環境衛生、ごみ処理、し尿処理など	7億7,282万円	0.6% ↓		
教育費	小・中学校費2億7,724万円 社会教育振興費、コミプラ、図書館、文化ホール運営など1億9,604万円 体育施設の管理・整備など5,618万円	7億3,020万円	20.2% ↑		
土木費	土木管理など9,394万円 道路の補修、新設、改良、排水整備など3億5,180万円	5億6,928万円	15.8% ↓		
消防費		3億5,780万円	2.8% ↑		
公債費	借入金返済	2億8,534万円	9.8% ↓		
議会費	議会の運営、事務局費	9,305万円	1.3% ↑		
商工費	商工観光費	7,156万円	29.5% ↑		
諸支出金	普通財産取得費、基金積立金など	61万円	78.8% ↓		
合計		66億2,217万円	13.0% ↑		

※主な要因として、国営かんがい排水事業両総地区土地改良事業負担金の繰り上げ償還に対する事業債4億3,980万円と負担金5億3,470万円。

町の財政状況は？

自立力は？

自主財源比率
46.4%

前年度と比べ8.3ポイントのマイナス。

財政力は？

財政力指数
0.544

県内町村平均0.51
数値が高いほど自主財源の割合が高く、財政力が強い。

余力は？

経常収支比率
86.9%

県内町村平均88.7%
数値が高いほど財政状況が悪い。

借入金の負担度は？

実質公債費比率
5.0%

25.0%以上は黄色信号。議会の議決を経て「財政健全化計画」を策定し、健全化に取り組まなければならない。

監査委員の意見

健全な財政運営を

- 財源確保の努力を。
- 施策の必要性、緊急性及び対費用効果を十分検討し、健全な財政運営を。